

事務事業評価表

○基礎情報

課名		拠点整備課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			総従事者	時間外勤務時間	
施策目標	58	地域特性に配慮した都市拠点を整備する	大川 哲裕	管理職	左記以外	再任用短時間	臨時職員	非常勤嘱託職員	総人工	総時間	一人あたり月平均
				1 人	8 人	0 人	0 人	0 人	9.27 人	718 時間	7.5 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	4次実施計画の 現状値	目標値 (R2年度)	実績値		
			H28年度	H29年度	H30年度
辻堂駅西口周辺整備事業の整備進捗率	86.6%	86.8%	86.7%	86.7%	86.7%
香川駅周辺整備事業の整備進捗率	18.4%	27.3%	16.7%	20.6%	26.3%
浜見平地区拠点整備事業の整備進捗率	35.8%	60.6%	37.0%	40.3%	46.5%
萩園地区産業系市街地整備事業の整備進捗率	38.7%	100%	38.3%	44.0%	90.2%

(施策のねらい)

1	住宅、商業、工業などが調和した土地利用の誘導(辻堂駅西口周辺)
2	交通基盤の整備・都市機能の導入(香川駅周辺)
3	公共施設・商業施設の段階的整備(浜見平地区周辺)
4	基盤整備の推進(萩園地区)
5	都市整備の推進
6	0
7	0
8	0

(評価の見方) S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった A 事業の指標は達成できなかったが、成果があがった B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった) 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(平成30年度)

事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do)													Check		Action	
No.	事務事業 (第4次実施計画)	施策	従事者数	会計区分	H29予算(円) H29決算(円)	H30予算(円) H30決算(円)	何・誰に対して (対象)	どう働きかけた結果 (手段・方法)	どうなったか(生ま れた成果・効果)	事務事業の指標	H30目標値	H30実績値	評価	取組 時間	事務 改善	休・ 廃止
1	辻堂駅西口周辺整備事業	1	1.70	一般	1,037,000 1,008,860	305,000 304,290	辻堂駅西口・工場跡地利用に係るまちづくり推進調査や辻堂西口YU-ZUルームの活動支援を通じて継続的に地域コミュニティの形成やまちづくりを進めており、当該地を活かした地域の交流が図れた。			辻堂駅西口周辺整備事業の進捗率	86.7%	86.7%	S	変動なし		
2	香川駅周辺整備事業	2	1.54	一般	50,566,000 41,959,301	206,330,000 182,001,425	将来の相模線の利便性向上を見据え、段階的に駅周辺の交通基盤などの面的整備を進めており、聖天橋の開通や暫定整備工事等により歩行者の安全性を高めることができた。			香川駅周辺整備事業の進捗率	26.2%	26.3%	S	変動なし		
3	浜見平地区拠点整備事業	3	2.47	一般	201,166,000 194,685,168	241,264,000 190,934,673	独立行政法人都市再生機構(UR)による浜見平団地の建て替えに合わせ、生活利便性や防災性の向上を目指しており、浜見平交番前交差点改良工事が完了し、当該交差点における交通渋滞が緩和された。			事業の進捗状況	45.2%	46.5%	S	変動なし		

各拠点ごとの業務の見える化に取り組んだ。各担当ごとの基本的事項を綴った窓口対応ファイルを作成し、窓口や電話対応での簡単な問い合わせについては即時対応できることを目標にした。本ファイルは、随時更新し最新のものを保管し共有することとした。取り組んだ結果、各担当しわからなかったことを課内全体で共有することが可能になり、対外的な対応等の質の平準化や担当を超えたフォロー体制の構築に繋がった。